

防災メール・まもるくん

手軽にできる防災対策

災害情報などをメールで知らせてくれる、とても便利なメール配信システムです。

【お知らせする防災情報】

- ①地震、台風、大雨等の防災気象情報、避難勧告等
- ②災害時の安否情報通知
- ③地域の安全に関する情報④福岡県避難支援マップ

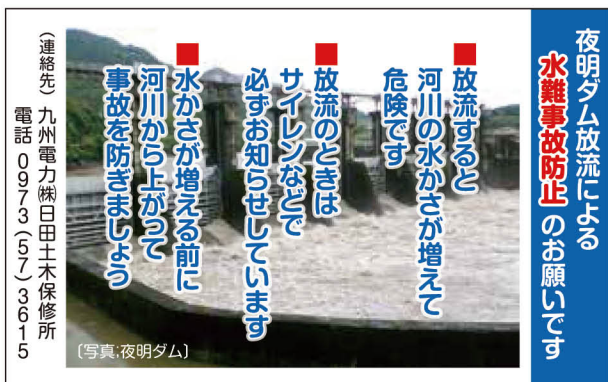
【登録方法】

- ① mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp に空メール（件名も内容も入力せずに送信するメール）を送信する。
- ②返信メールが届くので、その内容に従って登録を行う。

防災メール・まもるくん
QRコード ▶



© CyberConnect2 Co.,Ltd.



災害時にも役立つ「おたすけキット」

○おたすけキットとは？
自分の基本情報、緊急連絡先、かかりつけ医や持病などをあらかじめシートに記入して、冷蔵庫に保管しておくものです。災害時や緊急時に、救助にかけつけた人などが活用します。

○どのような人が対象？
市内居住で次のいずれかに該当する人（ただし施設入所者は除く）

- ① 65歳以上の人
- ② 介護保険の認定を受けている人
- ③ 障がい者手帳を持っている人

※申請受付・配布は介護サービス課で行っています。お問い合わせください。

災害への備え、できていますか？

災害は忘れぬうちにやってきます

●日ごろから隣近所で助け合いを
特にお年寄りや体の不自由な人の中には、災害時に一人で避難することが難しい人もいます。そのような人々を家族や地域で支えましょう。地域内で、手助けが必要な人を把握し、いざというときに誰がどのように避難させるか、話

自分たちの地域は自分たちで守ろう



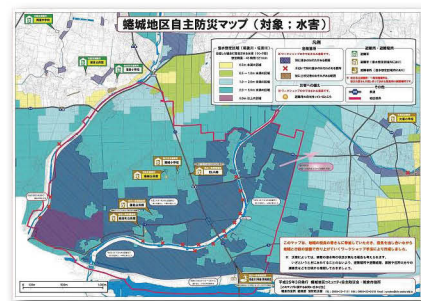
▲平成 26 年 10 月配布の避難所一覧



▲平成 24 年 5 月配布の防災パンフレット

防災パンフレット、避難所一覧等を確認しましょう。
市消防防災課に予備がありますので、お気軽にお問い合わせください。また、市ホームページからもダウンロードできます。

市では、地区ごとの自主防災マップを作成し、地区内の全戸



▲地域と行政の協働で作り上げた自主防災マップ。全 19 地区分あります。

●自分が住んでいる地域がどういうところなのかを知ろう
皆さんが住んでいる地域にはどのような災害の危険性が潜んでいるか（洪水はあるか、土砂災害はあるか）あらかじめ確認しておくことが大事です。

自分の命は自分で守ろう

平成 24 年の九州北部豪雨等災害では、朝倉市においても甚大な被害を受けました。
これから梅雨時期を迎えるにあたって、大雨や台風などの風水害にしっかりと備えておくことが大事です。
自分で、家族で、地域で備えるべきことをもう一度確認しておきましょう。



▲安川での避難訓練の様子。隣組単位でまとまった避難をしています。

●自主防災組織の活動に積極的に参加しよう
コミュニティ単位でつくられている自主防災組織の活動（防災訓練や講演会等）に積極的に参加しましょう。自分が住んでいる地域ではどのような活動があるか知っておくことも大事です。



▲地域によっては要援護者の名簿作りを進めています。ご存じですか？

し合っておくことが大事です。
また、速やかに避難するためには、日頃から隣近所の交流を深めることが大事です。

●その他の心得
過去に防災啓発のため各家庭にお配りしたパンフレット（朝倉市

●早めの避難を心がけよう
市から避難の呼びかけがあった際は、速やかに避難してください。また、避難の呼びかけがなくても、ご自身で「危ない」と感じたら速やかに避難してください。

●情報の収集に努めよう
災害時には、市から防災行政無線や有線放送、オフトーク、メール、インターネット等を使って情報を発信します。
中でも、防災メール・まもるくんは非常に有効なメール配信サービスです。防災行政無線で放送したものと同じ情報等が文字情報として携帯電話に入ってきます。ぜひご登録をお願いします。

また、地上波デジタルテレビのデータ放送（リモコンのdボタンによる操作）で気象情報を得ることもできます。

に配布していますので、ぜひご活用ください。また、マップには避難所等も記載しています。いざというときにどこに避難したらよいのか、あらかじめ避難所や避難経路を確認しておきましょう。